



◀ イエーテポリ CDI4*-W に優勝したドイツのジェシカ・フォン・ブレドウ・ヴェルンドルとユニーBB号
©Roland Thunholm/FEI

79.900%、3位エドワード・ガルとグロックスポイス号 78.100%、4位パトリック・キッテル 77.050%。ジェシカはアムステルダム、ロンドン、シュツットガルトでも好成績を収めたため、ワールドカップ・ファイナル出場権を手に入れた。

2位ロルフ・ゴラン・ベンソン (アスク号)、3位マルコ・クッチャー (クリスタロ号)、4位ユル・ブリーリング (ジロッコブルー号)。

ルドガー・ピアバウムはこれまで21回ワールドカップ・ファイナルに出場してきたが、今回はクオリファイできず、参加しない。世界ランキング1位のスコット・ブラッシュ、元W杯チャンピオンのクリスチャン・アールマンも参加できない。一方、ロルフ・ゴラン・ベンソンはアスク号を休ませるため、ファイナルのために渡米するのは控えた。ヨーロッパ選手権にも出場もしない予定でいる。

イエーテポリ CDI4* はジェシカ・フォン・ブレドウ・ヴェルンドル

イエーテポリはドレッシェージュのリーム・アクラ・ワールドカップの一環である。自由演技にドイツのジェシカ・フォン・ブレドウ・ヴェルンドルが初めて優勝を飾った。金曜日のグランプリでもユニーBB号に騎乗してトップに立ち、自由演技には81.650%を付けて優勝、2位イザベル・ベルトとエルサント号

アルシャカブ CHI ではエドウィナ・トップス・アレクザンダー

UAEのドーハに近いアルシャカブで3回目のCHI大会が開かれ、オーストラリアのエドウィナ・トップス・アレクザンダーがリンティー・テキーラ号に騎乗して優勝。2位スイスのマーチン・フックスとクルーニー号。このグランプリには50万ユーロ(約6千万円)の賞金がかかっている。ジャンプオフには6名が進出したが、マーチンはスピードより3走行ノーミスに懸け、慎重に走行



◀ アルシャカブCHIに優勝したエドウィナ・トップス・アレクザンダーとテキーラ号

してエドウィナ・アレクザンダーより10秒も遅れたが2位に付けた。ステーブ・ゲルダはニノデビューイッソネ号に騎乗して、前半のタイムは速かったが、ショートカットに失敗して2落下、6位に終わった。木曜日のグランプリにはモロッコのアブデルケビール・ウアダールが国王モハメッド6世所有のクイックリー号に騎乗して、あらゆるリスクをかけて走行、世界ランキング1の人馬スコット・ブラッシュとヘローサントス号より1秒半も速くゴール、優勝した。

このCHI大会では障害の他に軽乗、ドレッシェージュ、エンデュランス、パラドレッシェージュの4種目が繰り広げられ、ドレッシェージュの自由演技ではスウェーデンのパトリック・キッテル優勝、2位イギリスのカール・ヘスター。

フェヘルではヤニカ・スプランガー

スペインのフェヘル・デラ・フロンテラで行われているサンシャイン・ツアーの3週目の週末、スイスのヤニカ・スプランガーがボンシャンス号に騎乗してCSI3*のグランプリを取った。この馬はバルーベ・デュ・ルエ号の娘で将来が期待できる。

梶井俊樹が150cmクラスにタルーベダルコKZ号に騎乗して6位、135cmクラスにコリトー号に騎乗して2位に付けた。

©Al Shaquab